

洪水による甚大な被害に迅速に対応できるようにするために、国土交通省木曽川上流河川事務所と陸上自衛隊第10師団第35普通科連隊で、木曽川上流河川事務所管内の木曽川・長良川・揖斐川の重要水防箇所等(8箇所)の合同巡視を実施しました。一部の巡視箇所では、自衛隊の他に岐阜市及び岐阜市水防団、羽島市及び羽島市水防団とも合同で巡視を実施しました。

●実施日時：令和元年5月14日(火) 9:00～16:45

●実施場所：国土交通省木曽川上流河川事務所管内の重要水防箇所等

●参加者：国土交通省木曽川上流河川事務所11名、陸上自衛隊第10師団第35普通科連隊7名、その他(岐阜市等)8名 【合計26名】

【概要説明】長良川岐阜河川防災ステーション



【長良川】岐阜市水防団と合同巡視



自衛隊車両の見学



【木曽川】一宮市の重要水防箇所巡視



【長良川】羽島市水防団と合同巡視（防災船着場）※別紙



【揖斐川】輪之内町の防災拠点巡視



【揖斐川】名神高速道路開口部の巡視



災害対策車両の見学



意見交換（揖斐川大垣河川防災ステーション）

- ・出水期前に合同巡視を実施できたことは大変意義有ることである。
- ・現場で自分の目で確認することが非常に重要であると改めて実感した。
- ・防災船着場での訓練について調整を進めていく。
- ・甚大な災害が起こったとき、自衛隊と木曽川上流河川事務所で情報を共有する手段について検討していく。
- ・いざという時に迅速に対応できるよう、引き続き連携を深めていきたい。

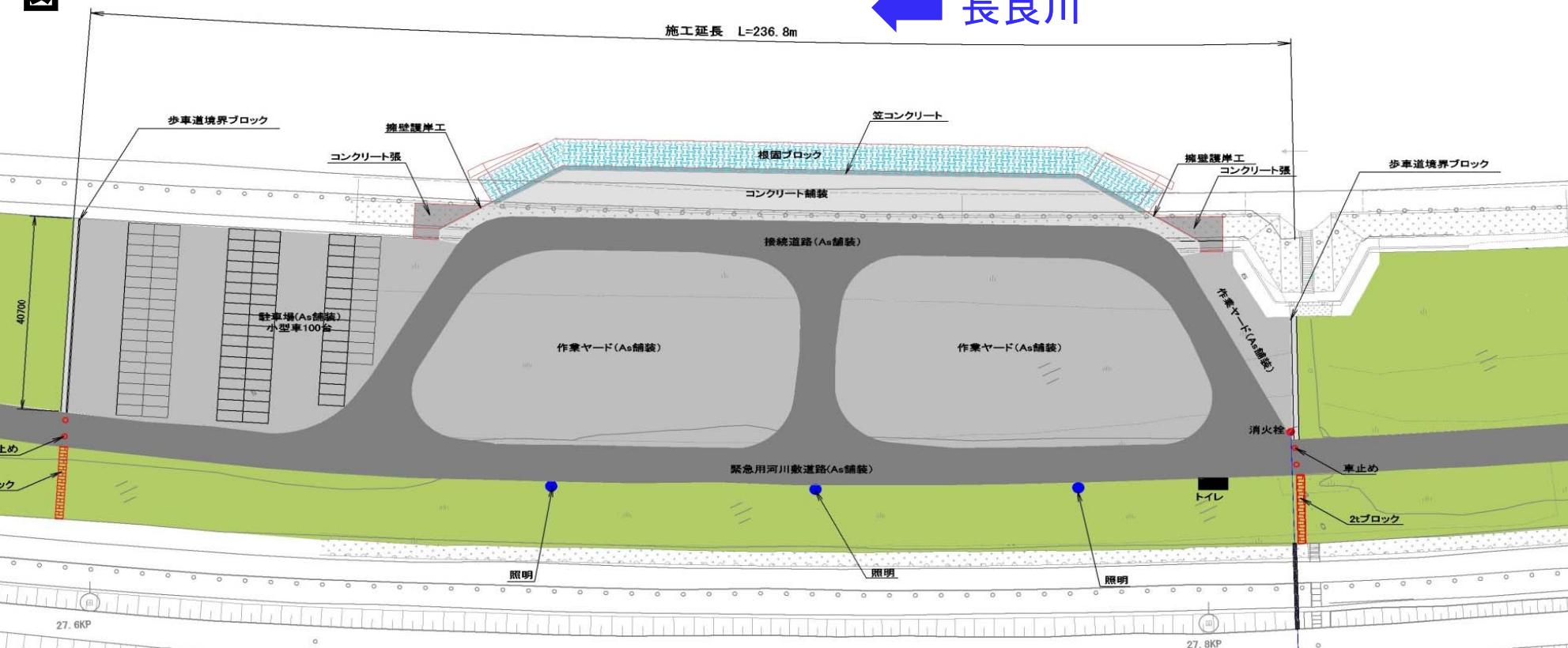
全 景



接 岸 部



平 面 図



※現時点の計画図であり、今後変更する場合があります。